

クリティークのご案内

開催日時：2026年3月29日（日）午前10：10

集合場所：スタンプックスジャパン2026 切手コレクション展示会場

スタンプックスジャパンは、出品申込の受付に際して、クリティークへの参加意思を確認した上で、出品作品のアクセプトを決定しています。その理由は、このクリティークこそが、スタンプックスジャパンの最大の特徴だからです。

- (1) フィードバック担当審査員は、現役で活動している国際展覧会の公認審査員のみで構成しています。
- (2) 国際展でより良い点数を獲得する為のコミュニケーションであれば、時間を区切らず対応します。
- (3) 万一、当日で来場いただけない場合の対策として、オンラインクリティークサービスも提供しています。

この取り組みを活用し、作品を地道に改善し、本番の国際展で良い結果を得られる作品がある一方で「帰宅してから改善しようと思ったがうまく生かせなかった」という体験談もお聞きします。そして、この差が生じる一因は、クリティークに望むにあたり下準備をしたかどうか大きく依存すると考えています。

そこで、クリティークをより効果的に活用することができるために、スタンプックスジャパンでは以下の施策を準備し、提供しています。

- (A) 受け身の参加態度では得るものが小さいクリティーク。最大限に活用するための下準備について、講演を行いました。アーカイブ動画を提供しますので、まだの方はご覧いただいた上で審査員に聞きたい質問事項をまとめて望むことをお勧めします。「クリティークを活用するための準備（動画、約80分）」



<https://bit.ly/35uYUbx>

- (B) 本展覧会では、全ての作品について、全ての審査員が一つのチームを作り、審査を行い、合議により審査結果を決定しています。従って、担当審査員を含めた全ての審査員が、あなたの作品に対してフィードバックできます。異なる審査員からフィードバックを受けることにより、新たな視点の獲得（気づき）ができるかもしれません。

この観点から、本展覧会では、全ての審査員に声をかけてフィードバックを受けることを推奨します。担当審査員からのフィードバックが終了したら、残りの審査員にぜひお声がけください。

- (C) 本展覧会では、自分以外の出品者のクリティークを聴くことは禁止しておりません。むしろ、他の作品のクリティークを聞くことは、自分の作品の改善に繋げる好機に繋げていただけたらと考えています。しかしながら、クリティークにおいて主人公は審査員と当該作品の出品者ですので、審査員が認める場合を除き第三者がクリティーク中の審査員・出品者に話しかけることを禁止します。

オンラインクリティークサービス（詳細裏面）

参加申込：3月26日（木）正午までに電子メールでお申込みください。参加URLを送ります。

開催日時：3月29日（日）正午より開始